



庄原自治振興区だより

第 137 号 平成 30 年 3 月 20 日 発行

〒727-0013
庄原市西本町二丁目 17 番 15 号

TEL/FAX
(0824) 72-3777



庄原市の防災の情勢と課題について

2 月 27 日（火）本区自治会長 31 名が出席し、講師に庄原消防署長熊野美博氏をお迎えして防災研修会を開催しました。主な講演内容は阪神淡路大震災（平成 7 年 1 月 17 日に震度 7 を記録）、川北町周辺に発生した庄原ゲリラ豪雨災害（平成 22 年 7 月 16 日）、国内観測史上最大の自然災害となった東日本大震災（平成 23 年 3 月 11 日に M9、震度 7、死者・行方不明者 18,490 人）、広島市北部に発生した広島市土砂災害（平成 26 年 8 月 20 日、死者 74 名）、九州北部豪雨災害（平成 29 年 7 月 5 日～6 日、死者 39 名）等、過去の災害事例を詳しく説明されました。

さらに、90 年から 150 年周期で発生すると想定され、中国地方にも影響があると思われる“南海トラフ地震”については 1946 年（昭和 21 年）に発生した「昭和南海地震」から予測すると、現時点から 30 年以内に起こる発生確率が 70～80%と想定されることを聞き、大変驚きました。阪神淡路大震災に於いては倒壊した家屋等から救出された約 8 割の人が、家族や近隣住民によって救出されたことから、防災に関しては、自主防災組織の確立と共に、地域共助の取り組みが大きな効果を挙げている実態を話されました。

講演に引き続き、庄原消防署救急救命士の森田百絵氏により、救命手当が必要と思われる傷病者を発見した場合、119 番通報（救急車が到着するまで平均 9 分かかる）と同時に、いち早く心肺蘇生法（心臓が停止して 15 秒で意識不明、3～4 分で脳細胞が失われる）更には AED を使用しての救命蘇生を実施することの大切さを学びました。実技指導として AED と等身大の人形を使って、それらの使用方法、及び心肺蘇生法の手順を丁寧に分かり易く指導していただき、改めて救命についての認識をより深めることが出来ました。



平成 29 年度全国統一防火標語

火の用心 ことばを形に 習慣に



第 11 回 役員会報告

（2 月 27 日） 協議事項等は次の通りです。

（1）平成 29 年度 各種審査会について

- ① 自治会活性化促進補助金・・・審査会：1 月 30 日（火）、支払い日：3 月 1 日（木）
- ② 自治会活動費（後期活動費）・・・支払い日：3 月 1 日（木）
- ③ 自主防災活動・育成助成金・・・審査会：2 月 13 日（火）、支払い日：3 月 1 日（木）

（2）自治振興センター建設・改修について

- ① 市街地公共施設在り方委員会・・・庄原自治振興区の意見聴取実施 2 月 16 日（金）
- ② 建設・改修に関する要望書・・・2 月 22 日（木）、市長・市議会議長に提出

（3）平成 30 年度通常総会について

- ① 総会代議員について・・・世帯数提出期限：4 月 9 日（月）、代議員決定：4 月 24 日（火）
- ② 通常総会・資料送付・・・総会：5 月 15 日（火）ふれあいセンター、資料送付：5 月 8 日（火）

本年 2 月 9 日恒例の人権学習会と歴史文化の研修会を開催しました。

人権学習会では、人権啓発ビデオを鑑賞し、健常者と障害者という壁についてみんなで意見交換して行き、更に日常における介護のことや、また、人権問題を考える上で参考になるなどと、今売り出し中の名作漫画本の紹介などがあって、終始和やかで真剣な学習会となりました。

次に、現在 庄原自治振興区が取り組んでいる歴史文化継承事業の地域マネージャーとして活躍されている奥田虎昭さんが、展示の歴史マップを使って地域の失われゆく古代ロマンを熱く語られ、みんな身を乗り出して聞き入りました。

地域にある金毘羅神社の話になると、建立の経緯などを説明する人、また思い余って地域外の神社のことを尋ねたりする人も居たりして、みんなヒストリーの世界に酔いしれ大いに盛りあがりました。



平成 29 年度 人権学習会

美湯ハイツ自治会	(10/ 1)	大歳上自治会	(12/10)	大黒東自治会	(2/10)
石丸自治会	(10/18)	宮内自治会	(12/26)	柳原自治会	(2/11)
西中自治会	(11/26)	大久保東自治会	(2/ 9)	新道上自治会	(2/24)
川手上自治会	(11/26)	裁判所通自治会	(2/10)	西上自治会	(2/25)
紅屋自治会	(12/ 3)	大胡自治会	(2/10)	西下自治会	(3/12)
永末自治会	(12/ 8)	大黒上自治会	(2/10)	西県営住宅自治会	(3/18)

西下自治会自衛消防部の活動について

— 西下自治会 —

西下自治会では、1 月 14 日午前 8 時から部員 13 名が雪の中、西下会館駐車場で万が一の火災に備えて自衛消防部の機具点検やポンプ操法訓練の出初式を行いました。この消防部は、昭和 41 年に地区内の防火水槽（場所庄原小学校校庭内）設置に伴い、地区内や地区周辺で発生した火災に対し、消防署や団員の到着するまでの、初期消火活動を目的に西下自衛消防隊が結成され、今日まで 52 年間脈々と受け継がれています。

結成当初は、市消防団から B3 級の小型動力ポンプの貸与を受けていました、昭和 44 年には、新道下日赤社宅（院長宅）の住宅火災に隊長の呼びかけで隊員数名がいち早く駆けつけ初期消火活動を行いボヤ程度で済ませました。また、地区内の飲食店の火災や、平成 2 年には、隣り区の住宅火災にも一番に駆けつけ消火活動を行い隣家への延焼を食い止めることができました。

昭和 46 年には、地区内への防火水槽設置や、消防活動に対して市消防団長から感謝状を受けております。平成元年、宝くじコミュニティ自主防災整備事業補助金を受け C1 級の小型動力ポンプを導入して、現在、部員 28 名で防災活動をおこなっています。



川手沖サロン会

— 川手沖自治会 —

昨年、10月下旬県民の森へ散策に行きました。年数回はサロンの基地を離れ、こうした行事を通して気分一新、自然の中でふれあい「大食会」と称し、最高のもみじランチを食べ、どんぐりを拾って秋の一日を満喫しました。

今年は何処へ？ “春は七塚 帝釈紅葉”（庄原小唄から）



明るい笑顔の門松づくり

— 新道上 fureai サロン —

今回で5回目となる恒例の門松づくりを12月23日（土）に行いました。この度はご厚意により、永末自治会会長さん宅の竹を頂き、子ども会と合同で作りあげました。

毎年参加者は限られていますが、将来的には、お正月に本自治会全ての玄関に飾ることが出来ればいいなと思っています。



保育所児童 と ひとり暮らし高齢者 との交流

— 裁判所通り自治会 —

9月20日（水）、保育所児童とひとり暮らし高齢者との交流会を行いました。当初、子ども達がひとり暮らし高齢者宅を訪問する予定でしたが、地域が細長く移動距離が長いため、新町住宅会館に集まり、じゃんけんゲームをしたり、自分達で作った「孫の手」をおじいちゃん・おばあちゃんへ手渡しました。

後日、おじいちゃん・おばあちゃんから子ども達へお礼の手紙が届きました。



子ども将棋教室 最終日「将棋大会」開催！！



平成 29 年度生涯学習事業の一環として、昨年 9 月から本年 2 月まで “子ども将棋教室（講師：亀山紀林さん）” を開催しました。教室には小学生を対象に初心者と経験者を合わせ 13 名の参加がありました。教室最終日の 2 月 24 日（土）には大会を開催。終始緊張した雰囲気の中で真剣勝負が繰り広げられました。

初心者の部は総当たり戦で、小田佳吾君(庄原小 3 年)が優勝。

経験者の部は熱戦の末、森宗雅斗君(庄原小 3 年)が優勝しました。悔し涙もあり予想外の展開に大変盛り上がった大会でした。



平成 30 年度 パソコン教室 5 月から開催予定！受講者募集中！

平成 30 年度のパソコン教室は、5 月より開催致します。今年の講座は、基本操作を中心にワード・エクセルおよびインターネット等の項目を予定しています。

詳しい内容は、庄原自治振興センターにお問い合わせください。

【受講料】：1 回 1,900 円（開講期間 5 月～3 月まで）【開催日】：第 1・第 3 火曜日 14 時～16 時

【テキスト・教材代】：2,750 円(第 1 回受講日に集金) ※ 第 1 回目は 5 月 8 日(火)13 時 45 分～

【定員】：20 名（定員になり次第締め切ります）【場所】：庄原市民会館 研修室 F

【受付期間】：平成 30 年 3 月 29 日(木) ～ 4 月 6 日(金)

※ 受講生は庄原自治振興区民優先とし、応募者数が 5 名以下の場合は開催出来ません。

※ 月の初回時に回数分受講料を集金、事前連絡で欠席の場合は次回講座分に充当します。

※ お申込み・問い合わせは庄原自治振興センターまで 電話 (0824) 72-3777



4 月の自治振興区主催行事予定

3 日(火)	総務企画室会議	13:30～
10 日(火)	理事会	13:30～
17 日(火)	環境美化・防犯パトロール	9:00～
	(紅屋・東上・東本通 1・東本通 2 の各自治会長)	
24 日(火)	役員会	13:30～

・毎週 1 回 青少協防犯声掛けパトロール 16:30～

編集後記

緊急時に駆けつけた救急隊員等にその人の正確な情報を提供し、救急・救命に役立てる「いのちのバトン」は冷蔵庫に入っていますか？子どもから高齢者まで、安全・安心カードに記入しぜひ冷蔵庫に保管して下さい。

寒く雪も多かった冬もやっと終わり、3 月 22 日(木)は庄原・永末小学校の卒業式です。小学校入学当時小さかった身長が、お母さんの肩を超える位まで成長し、ぎこちなかった「ピース」の仕草も、しっかりとした「ピース」ができるようになりました。どうぞ、これからも平穏な日々が続きますように！

F 記